

S-QUE = 青
 学研メディカル = オレンジ

ラダーレベル		I						
能力全体のレベルの定義		標準的な実践を自立して行う						
能力	能力の構成要素							
専門的、倫理的、法的な実践能力		倫理的・法的規範に基づき実践する	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング
アカウンタビリティ	倫理実践	* 自身の役割や能力の規範を認識し行動・説明し実践への責任を持つ	6月23日	外来棟 3階	16時～ 17時	感染に関連した倫理	認定看護師	GD2301
	法的実践	* 倫理指針等と目の前の実践を紐づけて理解し倫理指針に基づき行動する	6月30日					GD2302
		* 法令に基づき取るべき行動・取ってはいけない行動を知り法令を遵守						
看護実践実践能力		標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する						
ニーズをとらえる力	ケアする力	* ケアの受け手や状況（場）のニーズを自らとらえる	6月～ 1月	各部署	一日	未習得技術を 経験する	各部署教育委員	
	意思決定を支える力	* ケアの受けてや周囲の人々の意向を看護に活かすことができる						
	協働する力	* 看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換できる						
リーダーシップとマネジメント能力		業務手順や組織における標準的な計画に基づいて自立して実践する						
業務の委譲と管理・監督	安全な環境の整備	* 他職種の法的な権限や役割を理解し自立して業務を委譲し確認できる	8月16日 8月25日	外来棟 3階	16時～ 17時	リーダーシップ (コーチング)	教育委員	ALA2352
	組織の一員としての役割発揮	* 安全な環境整備に関わるルールに基づき自立して行動する						
		* 組織や業務実施の標準的な計画に基づき、業務の優先順位の判断や効率的な時間管理を自立して行うと共にチームの活動に参加し同僚と協力する						
							CK2303	
								75-1・75-2・ 76-1・76-2
専門性の開発能力		専門職としての自身の質の向上を図る						
看護の専門性の強化と社会貢献	看護実践の質改善	* 専門職としての自覚と社会から求められている役割の認識のに基づき行動する	1月9日	外来棟 3階	16時～ 17時	リフレクション (振り返り・ 実践報告)	教育委員	69-1
	生涯学習	* 科学的根拠に基づき行動し、自身の看護実践を定期的に見直し質向上を図る	1月17日					
	自身のウェルビーイング向上	* 自身の実践や能力の内省・評価や課題の整理を行い適宜同僚等からのフィードバックも得ながら、学習を自ら計画的に行う						
		* 自身のウェルビーイングの維持を図る						



ラダーレベル		II					S-QUE = 青 学研メディカル = オレンジ	
能力全体のレベルの定義		個別の状況に応じた判断と実践を行う						
能力	能力の構成要素							
専門的、倫理的、法的な実践能力		個別の状況において倫理的・法的判断に基づく実践を行い、規範からの逸脱に気づき表明する	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング
アカウンタビリティ	アカウンタビリティ	* 自身の役割や能力の範囲を認識し、自立して行動・説明し実践への責任を持つ	7月5日	外来棟 3階	16時～ 17時	感染に関連した倫理	認定看護師	CD2301
	倫理実践	* 倫理指針等と目の前の実践を紐づけて理解し、指針に基づき行動する	7月12日					CD2302
	法的実践	* 法令に基づき取るべき行動・取ってはいけない行動を知り、遵守し行動する						
看護実践実践能力		基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する						
ニーズをとらえる力	ニーズをとらえる力	* 助言を得てケアの受け手や状況（場）のニーズをとらえる						
	ケアする力	* 助言を得ながら、安全な看護を実践する						
	意思決定を支える力	* ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る						
	協働する力	* 関係者と情報共有ができる						
リーダーシップとマネジメント能力		基本的な業務手順に従い、必要に応じ助言を得て実践する						
業務の委譲と管理・監督	業務の委譲と管理・監督	* 看護チーム内の他職種の法的権限や役割を知り、助言を得て、業務を委譲し、委譲した業務の実施確認をする	5月17日 5月29日	外来棟 3階	16時～ 17時	実地指導者研修 【後輩支援】	実地指導者 研修修了者	ALA2351
	安全な環境の整備	* 助言を得て、安全な環境整備に関わるルールに基づき行動する						
	組織の一員としての役割発揮	* 自身の業務を時間内・時間通りに行うとともに、組織（チーム等）の一員としての役割を理解する						
専門性の開発能力		専門職としての自身の質の向上を図る						
看護の専門性の強化と社会貢献	看護の専門性の強化と社会貢献	* 看護の専門職としての自覚と社会から求められている役割の認識に基づき行動する	12月12日 12月20日	外来棟 3階	16時～ 17時	実地指導者研修 【リフレクション】	教育委員	69-2・70-2
	看護実践の質改善	* 科学的根拠に基づき行動し、自身の看護実践を定期的に見直し質向上を図る						
	生涯学習	* 自身の実践や能力の内省・評価や課題の整理を行い、適宜同僚等からのフィードバックも得ながら、学習を自ら計画的に行う						
	自身のウェルビーイング向上	* 自身のウェルビーイングの維持を図る						

ラダーレベル		III								
能力全体のレベルの定義										
能力	能力の構成要素									
専門的、倫理的、法的な実践能力		倫理的・法的判断に基づき認識した課題や潜在的リスクの解決に向け行動しロールモデルを示す	月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング		
アカウンタビリティ	倫理実践	* 責任を果たすことについて同僚や組織における課題やリスクに気づき、解決に向けて行動する	6月13日	外来棟3階	16時～17時	倫理	認定看護師	CD2301		
	倫理実践	* 潜在的・潜在的な倫理的問題について問題提起し、同僚に働きかけモデルを示す	6月29日	10F多目的				CD2302		
	法的実践	* 法令に違反するリスクがある同僚の行動や組織の状況に対し問題提起する								
看護実践実践能力		幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する								
ニーズをとらえる力	ケアする力	* ケアの受け手や状況（場）を統合しニーズをとらえる			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> S-QUE = 青 学研メディカル = オレンジ </div>					
	意思決定を支える力	* ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴う揺らぎを共有でき、選択を尊重できる								
	協働する力	* ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる								
	意思決定を支える力	* ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴う揺らぎを共有でき、選択を尊重できる								
リーダーシップとマネジメント能力		組織における安全かつ効率的・安定的な実践のための体制整備に主体的に参画し、同僚を支援する								
業務の委譲と管理・監督	安全な環境の整備	* 組織において、看護チーム内および他職種への業務の委譲・移譲や業務遂行のプロセスが安全かつ効率的に行われるよう、マニュアル等の見直しに参画する	9月12日	外来棟3階	16時～17時	ファシリテーション	看護師長	ALB2303		
	組織の一員としての役割発揮	* 組織の目標達成のための業務改善や同僚の支援を行う組織のリーダーとしての役割を担い、改善すべき点は同僚にフィードバックする	9月22日					53-3		
	組織の一員としての役割発揮	* 組織の目標達成のための業務改善や同僚の支援を行う組織のリーダーとしての役割を担い、改善すべき点は同僚にフィードバックする								
専門性の開発能力		幅広い視野と予測に基づき自身と組織の質を更に向上するとともに看護の専門職組織の活動に関わる								
看護の専門性の強化と社会貢献	看護実践の質改善	* 保健・医療・福祉の制度や政策に広く視野をもって専門職組織（職能団体や学会等）の活動を通じた提言活動や看護学の発展に関わる	11月8日	外来棟3階	16時～17時	臨床推論	認定看護師	GS2301		
	生涯学習	* 自身のキャリアの中長期的展望を描き、その展望に応じた多様な学びを継続し同僚のモデルとなる	11月15日					63-3		
	自身のウェルビーイング向上	* 自身や周囲の状況の変化を予測しながら自身のウェルビーイングの維持向上を継続し、同僚のモデルとなる								

リーダーレベル		Ⅲ 継続						 TAHEDA HOSPITAL	
能力全体のレベルの定義		 幅広い視野で予測的に判断し実践を行い、ロールモデルとなる							
能力	能力の構成要素			月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング
専門的、倫理的、法的な実践能力	倫理的・法的判断に基づき認識した課題や潜在的风险の解決に向け行動しロールモデルを示す								
	アカウントビリティ * 責任を果たすことについて同僚や組織における課題やリスクに気づき、解決に向けて行動する 倫理実践 * 顕在的・潜在的な倫理的問題について問題提起し、同僚に働きかけモデルを示す 法的実践 * 法令に違反するリスクがある同僚の行動や組織の状況に対し問題提起する	7月19日	外来棟 3階	16時～ 17時	倫理	認定看護師	CD2301 CD2302		
看護実践実践能力	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する	 S-QUE = 青 学研メディカル = オレンジ							
	ニーズをとらえる力 * ケアの受け手や状況（場）を統合しニーズをとらえる								
	ケアする力 * 様々な技術を選択・応用し看護を実践する								
	意思決定を支える力 * ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴う揺らぎを共有でき、選択を尊重できる								
	協働する力 * ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる								
リーダーシップとマネジメント能力	組織における安全かつ効率的・安定的な実践のための体制整備に主体的に参画し、同僚を支援する								
	業務の委譲と管理・監督 * 組織において、看護チーム内および他職種への業務の委譲・移譲や業務遂行のプロセスが安全かつ効率的に行われるよう、マニュアル等の見直しに参画する 安全な環境の整備 * 事故や問題の発生時にも主体的に行動し同僚を支援するとともに、潜在的なリスクに対する平常時からの危機管理体制整備に参画する 組織の一員としての役割発揮 * 組織の目標達成のための業務改善や同僚の支援を行う組織のリーダーとしての役割を担い、改善すべき点は同僚にフィードバックする	6月～ 1月	病棟	2日間	他部署研修	各部署教育委員			
専門性の開発能力	幅広い視野と予測に基づき自身と組織の質を更に向上するとともに看護の専門職組織の活動に関わる								
	看護の専門性の強化と社会貢献 * 保健・医療・福祉の制度や政策に広く視野をもって専門職組織（職能団体や学会等）の活動を通じた提言活動や看護学の発展に関わる 看護実践の質改善 * 新たな知見や技術を取り入れ実践し、成果を可視化することでエビデンス構築に貢献するとともに、同僚の学習や能力開発を支援する 生涯学習 * 自身のキャリアの中長期的展望を描き、その展望に応じた多様な学びを継続し同僚のモデルとなる 自身のウィルビーイング向上 * 自身や周囲の状況の変化を予測しながら自身のウェルビーイングの維持向上を継続し、同僚のモデルとなる	10月10日 10月27日	外来棟 3階	16時～ 17時	特定・認定看護師の役割	特定認定看護師	AB2307（7月配信開始）		

ラダーレベル		IV							
能力全体のレベルの定義		より複雑な状況において創造的な実践を行い、組織や分野を超えて参画する							
能力	能力の構成要素			月日	場所	時間	研修内容	担当	eラーニング
専門的、倫理的、法的な実践能力		より複雑な状況において倫理的・法的判断に基づき行動し、倫理的かつ法律を遵守した実践のための体制整備に組織や分野を超えて参画する							
	アカウンタビリティ	*より複雑で関係者が多様な場面においても責任を果たし、組織や分野を超えて参画する		7月31日	外来棟 3階	16時～ 17時	新任副主任に 向けて	副看護部長	
	倫理実践	*より複雑かつ多様な顕在的・潜在的な倫理的問題について、解消のために組織や分野を超えて参画する							
	法的実践	*より複雑な状況においても法令を遵守し、法令に違反するリスクがある行動や状況に対し組織を超えて参画する							
看護実践実践能力		より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する							
	ニーズをとらえる力	*ケアの受け手や状況（場）の関連や意味をふまえニーズをとらえる							
	ケアする力	*最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する							
	意思決定を支える力	*複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる							
	協働する力	*ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携に活かす							
リーダーシップとマネジメント能力		安全で効率的・安定的な実践を常に提供できるよう、組織や職種を超えた調整や教育に主体的に参画する							
	業務の委譲と管理・監督	*業務の委譲・移譲や業務遂行のプロセスが安全かつ効率的に行われるよう、組織や職種を超えた調整による体制整備に主体的に参画する		10月31日	外来棟 3階	15時～ 16時	交渉術・ 調整力 (主任)	師長・副師長	53-4・81-4
	安全な環境の整備	*事故や問題の発生時・平常時の危機管理体制の整備や見直しに、組織や職種を超えて主体的に参画する				16時～ 17時			
	組織の一員としての役割発揮	*業務改善や人材育成のためにリーダーとしての役割を担い目標達成に参画するとともに、組織を超えた変革や人材育成に役割を發揮する		11月29日	外来棟 3階	15時～ 16時	交渉術・ 調整力 (副主任)	師長・副師長	53-4・81-4
専門性の開発能力		未来を志向し、看護の専門職として、組織や看護・医療を超えて社会の変革・創造や人材の能力開発に貢献する							
	看護の専門性の強化と社会貢献	*専門職組織（職能団体や学会等）に参画し、未来を見据えた制度・政策の改善・決定や、組織や看護・医療を超えた能力開発に関わる		9月29日	外来棟 3階	15時～ 16時	看護の動向	看護部長	
	看護実践の質改善	*看護・医療を超え新たな知見や技術を活用し組織を超え未来を見据えた変革・創造を主導・発信するとともに、看護実践の質向上を支援する							
	生涯学習	*自身のキャリアに応じた学び直しや学習棄却を必要に応じて行うとともに、組織や看護・医療を超えて人材の生涯学習を支援する		コンピテンシー事例提出（前期・後期）		全員			
	自身のウェルビーイング向上	*自身のウェルビーイングの維持向上を継続するとともに、組織や看護・医療を超えて人材のウェルビーイングに創造的に関わる							